



令和6年1月24日発行
編集 地域連携コーディネーター
橋浦 優香
文責 副校長 木村 総司

ふるさと探究高校生議会 開催 ～ふるさと山田を考える～

1月19日 山田町の復興・発展を願いながら、自らの考えや意見を表明する場として「ふるさと探究高校生議会」が開催されました。4月からの調査を踏まえ5つのテーマについて提案し、町議会議長の司会進行のもと、町長をはじめとする関係課長方が熱心に答弁して下さいました。さらに、答弁の内容によっては納得いくまで再質問をしました。

質問者：阿部 清佳さん 補佐人：齋藤 陽愛さん
質問事項 1 SNSを用いた情報発信について
2 SNSを活用した子育てイベント等の参加予約について



質問者：篠澤 麻衣さん 補佐人：田村 麻衣さん
質問事項 1 室内遊具施設の整備について
2 「ふれあいセンターはびね」幼児図書コーナーの改善について

質問者：佐藤 翼さん 補佐人：山崎 涼椰さん
質問事項 1 町へ訪れる観光客を増やす取組について



質問者：山崎 結依さん 補佐人：湊 心優さん
質問事項 1 町中心部の利活用について

質問者：昆 彪袈さん 補佐人：芳賀 礼佳さん
質問事項 1 災害時の避難について

これらの提案は、生徒たちが自ら調査し、主体的に考えた結果です。高校生議会を通して、若者の声が、山田町の発展に寄与することが期待されます。

質問者 佐藤 翼 さん



緊張したが、町長をはじめとする関係課長が協力的で、温かい雰囲気の中で質問をすることができました。自分の出した提案が実現したらこれまでの努力が形になり、地域に貢献できることが嬉しいです。

傍聴者 坂本 優女 さん



質問と答弁の繰り返しの感動しました。何度も意見を交わす姿勢は素晴らしく、自分たちの声が届き届いた実感がありました。将来の社会参画を考える上で、貴重な経験となりました。

高校芸術展にて華道・書道が輝く

1月13日・14日 第37回 宮古下閉伊地区高校芸術展が開催され、書道と華道の部に15名の生徒が出展し見事な作品で会場を彩りました。書道の部では繊細な筆使いと独自の表現力が光る作品が多く展示され、華道の部では自然の美を感じさせる花々のアレンジメントで来場者に癒しをもたらしました。



3学年接客マナー講習会

1月18日 3学年を対象に、ジョブカフェいわてより川村 恵様を招き、接客マナー講習会が行われました。ビジネスマナーにおいては、挨拶や言葉遣いの大切さ、職場でのコミュニケーションにおいては、チームワークの重要性など重要なポイントについて学びました。これらの講義を通じて、生徒たちは社会人としての接客マナーを身につけ、将来に向けての一步を踏み出す自信を深めたようです。



雫石高校と交流

いわての復興教育推進事業（交流学習スクール）

1月19日・20日 1学年が盛岡市を訪れ、スケートリンクで楽しいひと時を過ごし、その後、県立博物館で歴史や文化に触れました。翌日は雫石高校を訪れ、二人三脚や借り物競争などのスポーツで交流を深めました。笑顔と友情が広がる素晴らしい交流のひと時でした。



総合的な探究の時間 はく 剥製造りに挑戦

1月19日 2学年総合的な探究の時間に、萬 和義様より魚の剥製造りのレクチャーを受けました。生徒は、ティッシュやガムテープなど身近な材料を駆使し、魚の背びれや尾びれなど、細部にわたり繊細な作業に挑戦しました。また、剥製造りの過程で、山田の海やその生態についても詳しくお話しいただき、地元の環境についても学ぶことができました。完成後は、「道の駅やまだ おいすた」で展示される予定で、地元の人々にも楽しんでいただけることでしょう。



ボート部×バスケット部 なわとび大会に挑戦

1月21日 第2回山田町 B&G なわとび大会にボート部とバスケットボール部の合同チームで参加し、見事3位に輝きました。大縄跳びの部では113回のジャンプで見事な連携プレーを見せました。スポーツを通じて地域の方々との親睦と交流を深めました。



リアスカフェ イベントのお知らせ

リアスカフェのメンバーが、地域猫に焦点を当てたイベントを開催します。参加は自由です。コーヒーの提供や保護猫に関する情報の掲示などがありますのでぜひお越しください。

